

宮前  
地域のうごき国立市の「人権・平和基本条例」の  
制定から学ぶ

大西いづみ(ネット宮前/川崎市議)

「多文化共生・自治体政策研究会フイー  
ルドワーク」に参加し、国立市役所で「国立  
市人権を尊重し多様性を認め合う平和な  
まちづくり基本条例」制定に関わった市職  
員と議員に話を伺いました。

国立市では全ての人を社会的孤立や排除  
から守り、社会の一員として包み支えあうこ  
と(ソーシャル・インクルージョン)を基本と  
したまちづくりを進めてきました。その原動  
力となったのは、市民運動と共に活動した  
議員、そして差別を受けている当事者が直  
接上げた声でした。

骨子案では、市民意見交換会とパブリッ  
クコメントで多くの意見が寄せられ、この理  
念条例では差別はなくならない、もつと実  
効性のある条例をということになりました。  
差別の当事者の要望を入れた「基本条例

素案」を作り、市長自らが4回のタウン  
ミーティングに出向くなど、市と市民が  
繰り返し話し合い、予定より1年多く時  
間をかけて、条例制定に至りました。

川崎市でも「川崎市差別のない人権尊  
重のまちづく

り条例骨子案」  
が出され、検討  
が進んでいま  
す。国立市の事  
例に学び、人権  
を尊重し差別  
を根絶する条  
例の制定に向  
けて、市民の声  
を届け、作り上  
げていきます。



▲条例の想いを語る永見市長

座間  
地域のうごき住宅街上空を  
自衛隊機が早朝から低空飛行

加藤よう子(座間市民ネット/市議)

座間市の中でも、厚木基地の航路の区域  
から離れた県道東側の四ツ谷上空を、2、  
3機の自衛隊機が早朝6時20分頃から13  
時過ぎまで旋回を続け、数度自宅上空を低  
く、轟音をたてて飛んでいました。午後も少  
しコースを変え、17時でも短いコースで飛び  
続けていました。



▲低空飛行する自衛隊機

これまでの早朝の旋回は、入谷駅周辺の  
田んぼから小田急線上空を南北に飛んでお  
り、四ツ谷地域住宅  
街上空では、昼間の  
短い時間の旋回はあ  
りましたが、早朝から  
の低空飛行で長時間  
飛行はしていませんで  
した。米軍戦闘機の岩  
国移駐以後、自衛隊  
機の飛行が増えてい  
ます。

日米両国政府間で、国際民間航空機関  
や日本の航空法により規定される最低  
高度基準を用いることが合意されている  
ため、人または家屋の密集している地域  
の上空は、最も高い障害物の上端から  
300メートルの高度となっているそう  
です。しかし、それよりも低く恐怖を感じ  
ました。西部地域には航空機の騒音測定  
器が設置されておらず、これまで議会でも  
西部地域への測定器設置を提案しまし  
たが、国等の状況を見てとの答弁でした。  
現在は市民が市役所に連絡して、担  
当課がカウントすることではしか実態が分  
かりません。連絡の必要性を認識してい  
る市民はまだ少なく、市役所に電話する  
市民は多くはありません。座間市民ネッ  
トでは、これまでもチラシの作成等をして  
きましたが、市民の電話連絡の重要性を  
今後も周知していきます。

県議会  
だより

## 交通事故から歩行者を守る



佐々木ゆみこ(ネット宮前/県議)

待機児童対策として、園庭がなくても認  
可保育園になる規制緩和の改正があり、ま  
ちのなかで保育園の子どもたちが散歩を  
している姿を多く見るようになりました。  
滋賀県大津市で起こった交通事故は、そん  
な散歩の途中に起こってしまいました。

少子高齢社会の中で、子どもや高齢者が  
歩く歩道の安全性を高める施策が十分で  
はないことは明らかです。車道と歩道の間  
にラインしかない道路や、ラインが消えか  
けている横断歩道も見受けられます。道路  
に注意喚起を促すカラー舗装や、横断歩道  
の入り口にポールを立てる、右折信号の設  
置や歩者分離、スピードを出させない道路  
の工夫などが必要です。自動運転に偏りが

ちなハード整備ではなく、歩行者を守る対  
策を市町村対策としても予算を確保し、早  
急に進めることが求められています。

神奈川ネットでは、子どもたちの育ちを  
支える「まち保育」の学習会を行ってきま  
した。まちを歩くことで近隣の人々とふれ  
あう多世代交流やまちの様々な姿を知る  
ことで、視野が広がります。こうした、まち  
全体で子どもの育ちを支える「まち保育」  
の視点から、日頃歩いている一人ひとりが、  
まちの安全点検をしていくことも今後の  
課題です。交通事故から子どもを守るた  
めの意識を持ち、安心してお散歩できるま  
ちづくりの提案をこれからも進めていき  
ます。

## 参院選の投票方法

## 『参議院選挙のしくみ』

## 1人が「2票」投票する！

任期は6年、定数は242人。  
3年ごとに定数の半数が入れ替わるよう選挙が行われます。  
有権者は「選挙区」と「比例代表」それぞれに投票します。



## 『参議院選挙の投票方法』

## 選挙区選挙の投票

神奈川選挙区の  
「候補者名」を書いて  
投票します。



## 比例代表選挙の投票

各政党の名簿に登録された  
「候補者名」で投票できます。  
「政党名」でも可。



## 『比例代表の当選人の決め方』

政党はあらかじめ当選順位を決めていません。  
有権者が当選させたい候補者を選ぶことができます。

○△党名簿搭載  
候補者の得票数合計

+

○△党の  
得票数

=

○△党の  
総得票数

政党の得票数に基づいて各政党の当選人数が決まります。  
得票数の多い候補者から順次当選人が決まります。

カンパTシャツを着て  
みんなで応援しましょう



Tシャツは1枚1500円です。  
サイズはS・M・Lの3サイズ  
あります。

書くことができます

候補者氏名

候補者名  
と

参議院選挙 全国比例は

## 編集後記

防災訓練の一環として、夜間宿泊訓練を行った。夜道を  
徒歩で集合し19時半開始。高齢者や親子での参加もあり、災害時には避  
難者自らが運営を担うことを想定し、その場でリーダーを決め役割分  
担。段ボールベッドや簡易トイレの組み立て、停電を想定して発電機で  
の投光器使用等の後、宿泊体験。翌朝は、サバイバルフーズで給食▼訓  
練自体は参加者が積極的に取組みスムーズだったが、避難所生活は予  
想以上に厳しい。6月でも広い体育館は冷えて寒く、軒やトイレに立つ  
人などいても眠れない▼やはり、建物の耐震化や家具の固定、水や食料  
の備蓄等、できることは備えて自宅ですべきと痛感。まずは自助だ。  
その次が近助、共助、公助。

(C・M)



## 今月の神奈川ネット

- 市民の生活・活動法律相談：6/19、7/17(水)
- 第5回運営委員会：6/25(火)
- 第6回臨時運営委員会：7/2(火)